

経営革新セミナー（9）「使い易く身近になったロボットで経営革新を」

～人手不足、賃金上昇時代の切り札～

1. 概要

◇テーマ

我が国は既に人手不足、賃金上昇の時代に入っています。

それを乗り切るための切り札としてロボット活用を外すことはできません。協働ロボットを始め近年の技術革新より、ロボットは大変使い易く、身近なものになっており、今までロボットの導入ができなかった企業にも多くのチャンスが出てきています。小規模、多品種少量生産の機械産業だけでなく、三品産業(食品、医薬品、化粧品)や非製造業分野の多くの企業にとってロボットの活用が現実のものとなっています。

本セミナー（第1部）では、具体的事例を紹介しながら、その取組み方を解説します。

第2部では、県内で先進的な取組みを行っている愛同工業株式会社の小川様をお招きし、協働ロボットの導入におけるポイント等を具体的にお話しいただきます。

なお、セミナー終了後に個別相談会（事前予約制、先着順）も行います

◇開催日時：令和6年11月14日（火）14:00～15:45

◇会場：①ウインクあいち（名古屋市中村区名駅4-4-38）14Fセミナールーム
②Web配信（Zoomを使用）

◇参加費用：無料

◇対象：中小企業経営者・担当者等

◇定員：①40名
②100名

◇主催：公益財団法人あいち産業振興機構

2. タイムテーブル

14:00～14:50 【第1部】「使い易く身近になったロボットで経営革新を」

～人手不足、賃金上昇時代の切り札～

【講師】（公財）あいち産業振興機構

IT・DX担当マネージャー

吉田 信人

15:00～15:30 【第2部】取組み事例紹介

【講師】愛同工業株式会社

保全・ダイカスト生技室 小川 喜保 様

15:30～15:45 質疑応答

16:00～17:00 個別相談（2社限定）※満席

結果報告

27名の参加申込があり、最終的に当日は21名（来訪6名・オンライン15名）の参加となりました。前半（第一部）に2030年問題に触れ、経済指標について解説しました。その後7つの協働ロボットの活用例を紹介しました。また活用すべき公的支援についても紹介しました。後半は、愛知県で協働ロボットについて先進的なお取組みをされている愛同工業株式会社の小川様にご登壇いただき、実際の協働ロボットの導入事例についてご説明をしていただきました。

（会場風景）



（講師：（公財）あいち産業振興機構 IT・DX担当マネージャー 吉田 信人）

参加者の感想

Aさん

実際にやっている企業の方の話を知ることができて良かったです。

Bさん

講演テーマが参考になりました。説明も丁寧でわかりやすかったです。

Cさん

ロボット導入までに行う流れがわかり、とても助かりました。事例紹介もあったことで、とてもわかりやすかったです。

Dさん

実際の企業様の具体的な取組みを紹介していただいたことで今後のロボットの活用のイメージが湧きました。

以上